令和７年度（第２回）秋田県中核人材確保・定着環境整備支援事業

設備投資等
補助率３/４以内
上限750万円
※下限300万円

県内中小企業の中核となる人材の確保及び定着を図るため大学卒業者等の人材確保と企業の革新や経営の高度化に向けた取組を支援します

新たなプロジェクトに挑戦しながら、未来のリーダーやスペシャリストへの人材投資を始めよう！

対象企業

- 中小企業（みなし大企業を除く）
- 次の条件を満たす事業計画を策定し、秋田県内の事業所で遂行
  - ✓ 自社の革新や経営等の高度化を図る取組を実施
  - ✓ 【中核人材】となる【大卒者等】の確保・定着を図る取組を実施
  - ✓ 大卒者等を採用する目標（１名以上）を設定

補助対象となる取組

経営の革新や高度化により事業を拡大　かつ　プロジェクトの中核を担うこととなる若手の人材を採用し、重点的に育成　する取組

例

令和７年度

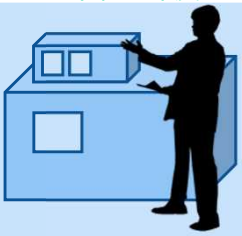
大学との共同研究
・専門的な技術の向上
・学生との連携創出

専門家のアドバイス
・技術的な指導
・人事規程への助言

令和８年度

新部門の創設に必要なリノベーション

令和９年度



中核人材が使用する装置の導入・研修

募集期限（第２回）

事前相談(※)申し込み（必須）令和７年８月２２日(金)まで

（※事業や申請の内容について事前確認します。）

➡事前相談後、申請書提出：９月５日まで　　審査会：１０月　→　１件採択予定

申請・問合せ先
秋田県産業労働部　地域産業振興課　ものづくり戦略チーム
ＴＥＬ　018-860-2241　／ E-mail　induprom@pref.akita.lg.jp
ＵＲＬ　https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/80351

令和７年度（第２回）　秋田県　中核人材確保・定着環境整備支援事業

用語解説

中核人材とは

中核人材　事業上の様々な業務において中核を担う人材
高度な専門性を有する人材

- 各部門の中枢として、高度な業務・難易度の高い業務を担う
- 組織の管理・運営の責任者
- 複数の人員を指揮・管理する
- 高い専門性や技能を有する
- 将来、経営層の一員として想定

業務人材
事業運営において
各部門や業務の遂行を担う人材

- 各部門において、比較的定型的な業務を担う
- 組織の管理・運営の責任者となっていない
- 中核人材の指揮・管理のもと業務を行う
- 中核人材の補助的な業務を行う

（中小企業・小規模事業者人材活用ガイドライン（R5.6中小企業庁）を参考に作成）

大卒者等とは

本事業においては、大学、大学院、高等専門学校（専攻科）の卒業者であって、新卒者又は既卒者（原則３５歳未満のＡターン者）を指すものとします。

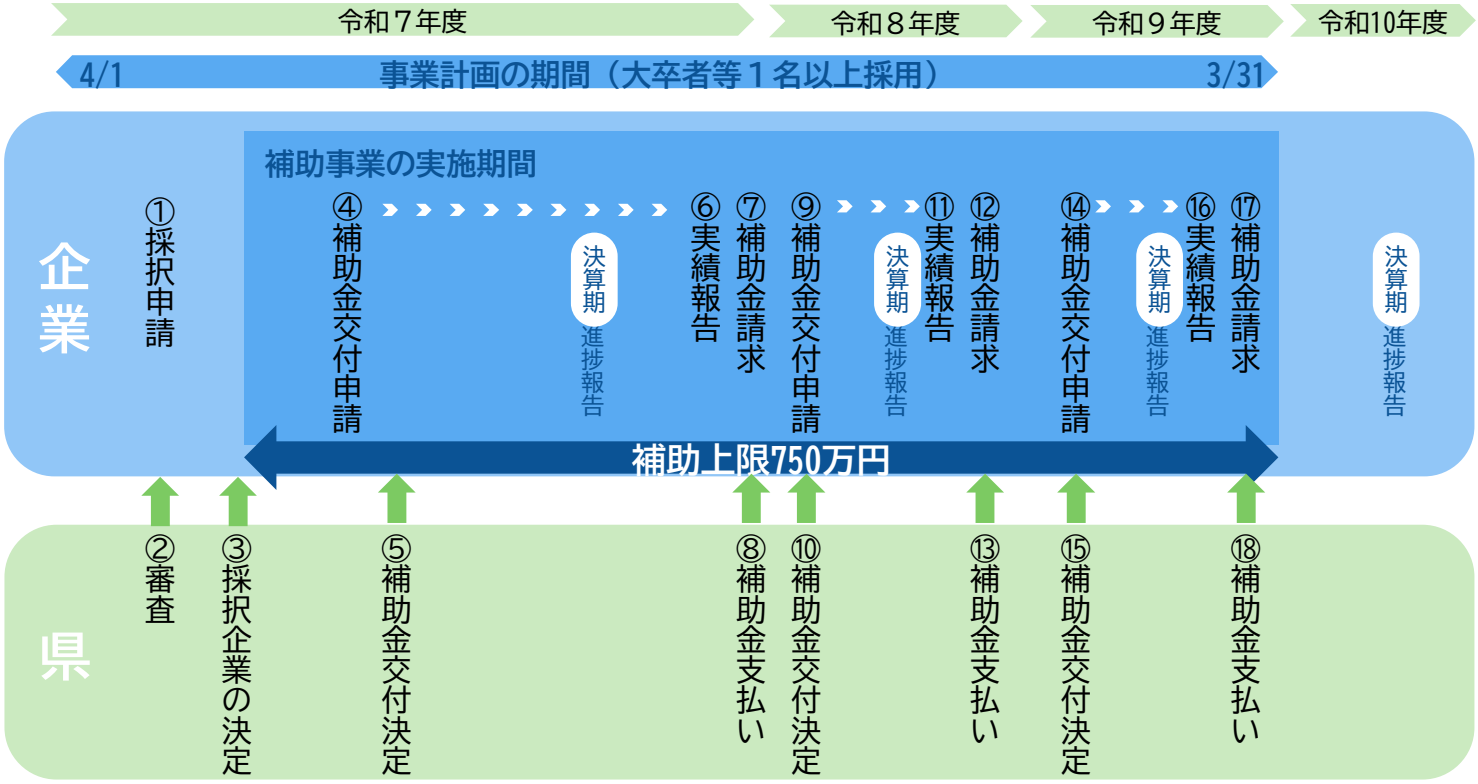
補助対象経費

・機械装置費　・施設改修費　・専門家指導費　・研究開発費　・採用活動費　等

スケジュール

事業計画の期間は、最長で、採択の翌々年度末（３年目の３月末）まで設定することが可能です。
補助金は年度ごとに精算が必要です。

｜例｜　令和７年度採択→令和９年度末（令和10年３月31日）までの事業計画



対象経費の詳細や提出様式などは、美の国あきたネットに掲載している要綱等を確認してください。

ＵＲＬ　https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/80351

美の国あきたネット　80351　検索